

平成28年度西院幼稚園経営構想図

目指す幼稚園像

子ども・保護者・教職員が共に育ち合う幼稚園

園経営のポイント

- ・子ども・保護者・教職員が安心して自分の力を発揮できる人間関係の構築
- ・子どもの実態や課題、保護者や地域の願いをとらえ、幼稚園教育にかかわる様々な人たちの参画を得て、教育目標等を達成する。
- ・小学校への学びをつなぐ非認知的能力を育み、「学びに向かう力」の育成を意識し、保幼小中連携に取り組む。
- ・保育の充実に努め、子どもに一人一人が主体的に遊び、人とのかわりを深めていく保育の実践

目指す教職員像

- ・一人一人を大切にした教育活動を展開する教職員
- ・正しい人権感覚を身につけた教職員
- ・園内研究・研修に積極的に参画し、専門職としての力量を高める教職員
- ・子育て支援の必要性を理解し、意識をもって積極的に役割を果たす教職員
- ・評価のPDCAサイクルを活用し常に改善する意識をもつ

評価項目の見直し

子どもの姿

- ・担任との信頼関係のもと、自分らしさを安心して出している。
- ・自分のやりたい遊びを楽しんでいる。
- ・身近な動植物にかかわり、興味・関心をもっている。

教育目標

心豊かに幼稚園生活を楽しみ、自己発揮する子どもの育成

保護者の願い

- ・多様な経験をしてほしい。
- ・十分に身体を動かして遊んでほしい。
- ・友達と一緒に楽しく遊んでほしい。

目指す子ども像

主体的に遊ぶ子ども

目指す子ども像

友達と共に楽しむ子ども

目指す子ども像

望ましい生活習慣を身につけた子ども

教育目標達成のための具体的な重点項目

- ・子どもの自発的な遊びを大切に、幼児に必要な多様な動きの獲得や体力・運動能力の基礎を培うと共に、様々な活動への意欲や社会性、創造性を育むようにする。
- ・教師との信頼関係を基に、集団生活の中で、自己を発揮し、自分で行動することの充実感を味わうようにする。
- ・友達とのかかわりや異年齢交流・幼小交流を通して、他者との違いを認めつつ、自分も他者も大切にする人権感覚を育てる。
- ・人権尊重の基盤となる信頼関係を構築し、より良い人間関係をつくる。
- ・親子で心を通わせながら絵本を楽しみ、言葉に対する豊かな感覚を養い言葉で表現する意欲を育てるとともに、相手の話を聞く姿勢を育てる。
- ・保護者との連携を密にし、一人一人の自立を促す。

教育指導計画の見直し

地域・保護者との連携

保幼小中連携

- ・西院校園連盟との連携を深め、他校種間連携、保幼小中連携を図っていく。【研究保育の公開研修会】
- ・小学校との給食交流、造形展、中学校とのチャレンジ体験、にこにこ演奏会などの交流の充実 【年間計画の作成】

子育て支援

- ・ほっこり子育てひろばを学期に1～2回開催する
- ・預かり保育の充実 担任と預かり担当者との連携
- ・子どもの成長を保護者に伝え、保護者の悩みに真摯に向き合う
- ・教育相談の充実
- ・ほっこり子育てひろばの開催
- ・地域子育てステーション事業への参画

学校運営協議会・PTA

- ・園行事、保幼小中連携、子育て支援など園運営への協力 【リズムランド・絵本読み聞かせ・お茶会・おやじの会】
- ・地域行事への参画 【ちびっ子プール・ふれあいコンサート】
- ・経営、教育についての評価をいただく